

— 関係部課にご回覧下さい —

役 員	部 長	課 長	係 長	係 員

平成26年度

中小企業技術者研修

C A E 技 術 研 修 受 講 案 内

期 間 平成26年 8 月 ～ 9 月

〈特 色〉

- (1) CAEを活用したものづくりの研修で、座学と実習を通して、構造設計に必要な知識、技術を総合的に修得し、CAEを活用できる技術者の養成を目指しています。
- (2) 材料力学の基礎や、プラスチックと金属の材料特性など構造設計に必要な知識を、座学で修得します。また、材料試験の実習を行います。
- (3) CAEを用いた設計実習を実施します。小型フックの設計をテーマに、CAEソフトを用いたフックの設計から、ラピッドプロトタイピングによって試作した各自のフックの評価試験、さらにCAEの効果検証まで実施し、製品設計・開発のプロセスを実際に体験しながら、CAEソフトの活用法を修得します。

主 催 名古屋市 ・ (公財)名古屋産業振興公社

《研修生募集要項》

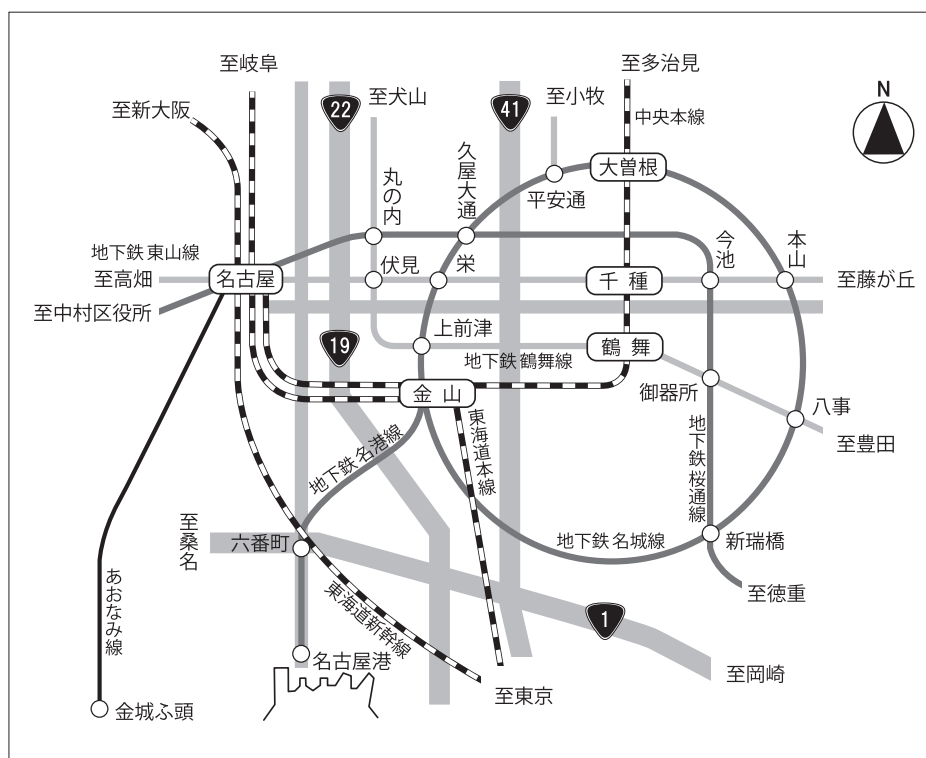
研 修 の 目 的	中小企業者またはその従業員に対し、技術に関する基礎理論、応用知識及びこれに関連する必要な研修を実施することにより、中小企業の技術開発力の向上を図り、企業の発展に資することを目的とします。
研修期間と時間	平成26年 8 月28日～ 9 月25日 午前 9 時30分～午後 4 時30分（昼 1 時間休憩） 講義12時間、実習18時間 計30時間
研 修 場 所	名古屋市工業研究所 名古屋市熱田区六番三丁目4-41
募 集 人 員	15名
受 講 対 象	構造設計に必要なCAE技術の基礎を習得したい方
受 講 料	35,640円
修 了 証 書	所定時間数以上出席の受講者には、名古屋市長より、修了証書が交付されます。
申 込 方 法	受講希望者は添付の受講申込書、または http://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/doc/giken.doc からダウンロードした申込書フォーム（Word文書）に必要事項を記入の上、郵送・ファックス・電子メール添付のいずれかにより 8月14日（木） までに下記にお申し込み下さい。本研修の目的に合うと認められる方から申し込み順に定員まで選考し、開講日時などについてご連絡します。また、定員に達した時は、締切日を早めることがありますのでご了承下さい。 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内 公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課 電話 〈052〉654-1653 FAX 〈052〉661-0158 E-mail:kenshu@nipc.or.jp
受講料の納入	受講決定通知の際、受講料の 請求書 を同封しますので、指定期日までに納入して下さい。
そ の 他	○納入された受講料の払戻しはいたしません。 ○講義日程等は変更することがあります。 ○研修中の事故については、一切責任を負いません。 ○本研修を受講された研修生の事業主に対して、 <u>要件を満たす場合</u> 、「キャリア形成促進助成金」制度の利用ができます。 ＜厚生労働省愛知労働局 あいち雇用助成室 TEL 052-688-5758までお問い合わせください。＞

《研修科目と講師》

研修時間 : 9 : 30～16 : 30

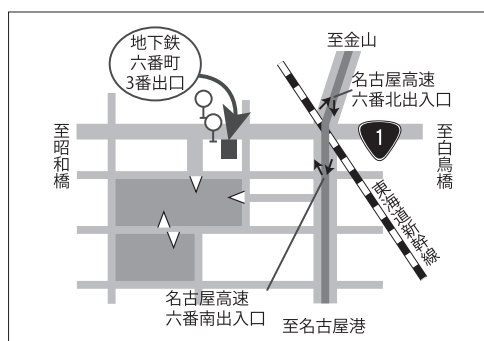
科 目	月 日	時間	講 師	主 な 内 容
材料力学の基礎	8 / 28 (木)	6	名古屋工業大学 産業戦略工学専攻 教授 中 村 隆	CAEを適切に活用するために、製品設計などに必要な構造強度に関わる材料力学の基礎を解説する。
CAE設計実習(1)	9 / 3 (水)	6	(株) 構造計画研究所 佐 橋 直 樹 名古屋市工業研究所 生産システム研究室 松 下 聖 一 眞 鍋 孝 顕	設計者向けCAEソフトであるSolid Works Simulationの操作実習を行う。また、設計仕様に適合するフックの設計を行う。
CAE設計実習(2)	9 / 11 (木)	6	アルテアエンジニアリング(株) 井 上 正 順 名古屋市工業研究所 生産システム研究室 近 藤 光 一 郎 電子技術研究室 岩 間 由 希	設計者向け設計コンセプト生成ツールSolidThinkingの操作実習を行い、設計仕様に適合するフックの設計を行う。汎用構造最適化ツールOptiStructの紹介も行う。
金属材料特性の基礎	9 / 18 (木)	3	名古屋市工業研究所 金属・表面技術研究室 毛 利 猛	金属材料の種類、特性、用途などについて解説する。
プラスチック 材料特性の基礎	9 / 18 (木)	3	名古屋市工業研究所 有機材料研究室 岡 本 和 明	プラスチック材料の種類、特性、用途などについて解説する。
材料試験実習	9 / 25 (木)	3	名古屋市工業研究所 生産システム研究室 西 脇 武 志 伸 村 田 真	CAEの入力データとして必要な材料試験やデータの整理方法についての実習を行う。
CAEの効果検証	9 / 25 (木)	3	AN技術士事務所 中 本 昭 名古屋市工業研究所 生産システム研究室 西 脇 武 志 伸 村 田 真	設計実習で設計し、積層造形 (RP) で試作したフックの評価試験と、CAEの効果を検証する。また豊富な設計経験に基づいたCAEの活用方法を解説する。

※原則として木曜日、但し9月3日のみ水曜日の開催となります。



交通

- 地下鉄 名港線「六番町」下車3番出口すぐ
- 市バス「六番町」下車すぐ
- 三重交通バス「名鉄バスセンター」3階から乗車し「熱田六番町」で下車すぐ
- 名古屋高速4号東海線「六番北」、「六番南」出口すぐ



連絡先

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内
 公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課
 電話 〈052〉 654-1653 F A X 〈052〉 661-0158
 URL <http://www.nipc.or.jp>
 E-mail:kenshu@nipc.or.jp